

社協さくら
No.206

「ありがとうが行き来するまち」



編集・発行；(福) 佐倉市社会福祉協議会
発行人：長谷川 大美
住所：〒285-0013
佐倉市海隣寺町87番地
社会福祉センター2F

TEL 043-484-6197(代) FAX 043-486-2518 URL : http://www.sakurashakyo.or.jp

佐倉市社会福祉協議会 ブランド・アイデンティティ

佐倉市社会福祉協議会（以下、「佐倉市社協」）では、市民の皆さまにご理解と参加をいただきながら地域福祉を推進してまいりましたが、あらためて、佐倉市社協の目指す未来を明確にして皆さまと共有していくために、私たちの思いをまとめた「ブランド・アイデンティティ」を策定いたしました。

佐倉市社協の様々な分野に従事する職員が集まり、話し合いを繰り返し、策定に至ったものです。今までに前例のない取り組みとなりました。私たちはこれから、ここに掲げたビジョンに向けて、市民の皆さまと力を合わせてまいります。どうぞよろしくおねがいいたします。

ビジョン

佐倉市社会福祉協議会が
目指す未来

「ありがとうが行き来するまち」

ミッション

佐倉市社会福祉協議会の使命

私たちは、誰もが自分の居場所があるまちをつくるために、
地域の声と地域の力をつなぎます。

バリュー

ミッションを果たし、ビジョンを実現するために大切にしている価値観

「お互いさまの気持ち」

誰もが平等に幸せに生きられる社会の実現のために、お互いを気にかけて、助け合い、声を掛け合うことができるよう「お互いさまの気持ち」を忘れずに活動します。

「受け入れること」

国籍、年代、性別、財産、知力、仕事、容姿、障がいの有無などに関わらず、誰をも否定することなく、個を尊重し、その人らしさを大切にします。

「主体的であること」

誰もが居場所や生きがいを自ら発見できるように私たちはサポートに徹します。私たちも待ちの姿勢ではなく、人とまちに興味を持ってアンテナを張り、足を運びます。

「生きがいを持つこと」

誰もが居場所を持てるように、誰かの役に立ちたいという想いを尊重し、その人の力が発揮できるようにサポートします。そして私たちも生きがいを持ちます。

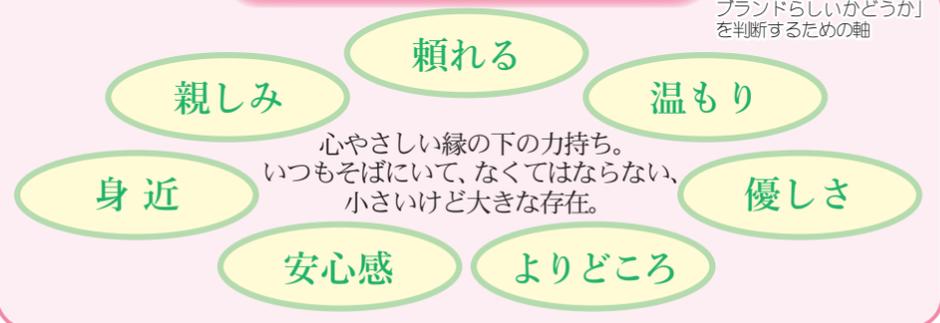
ブランド・プロミス

ミッション・ビジョン・バリューより「具体的」な言葉で示す住民への約束

- ・私たちは、年齢・国籍・障がいの有無などに関わらず、どんな相談も受け入れ、対応します。
- ・私たちは、受けたすべての相談を解決に向けて、適切な機関や人に繋がります。
- ・私たちは、秘密をしっかり守ります。
- ・私たちは、誰もがやりがい・生きがいを持てる活動の場や機会を提供します。
- ・私たちは、福祉の専門性を常に高めます。

ブランド・パーソナリティ

意図した世界観により市民の心象にブランドイメージを醸成するために、「そのブランドらしいかどうか」を判断するための軸



佐倉市社協の活動を知って頂くことによって、より多くの市民の皆さんからもっと協力・支援がいただけると思います。このために、どうすべきかを佐倉市社協は真剣に検討し取り組んでいます。



職員による策定プロジェクトにより、ブランド・アイデンティティづくりに取り組みました。

ブランド・アイデンティティをまとめるためにご支援をいただきましたファシリテーターのお2人から、次のようなコメントをいただきました。

里川：

コロナ禍を背景に、組織内の人間関係や得意先との取引関係などあらゆる利害関係者との関係性強化の必要性が高まっています。先行き不透明な時代だからこそブランド構築やパーパス経営による共通目的や存在意義の明確化が求められているのです。この度、地域福祉の拠点としておそらく前例のないプロジェクトに取り組まれたことが、佐倉市民との新しい関りの切っ掛けとなり、今後の強い地域づくりの好例となることを期待しています。



里川 基
企業組合佐倉デザイン企画会
代表理事
コミュニケーションデザイナー

平野：

何をを目指しているかを社協内で共有したことで、これまでと同じ仕事であっても、仕事に対するモチベーションや、仕事をする上での発想や範囲が変わっていく手応えを感じました。まずは、これまであまり接触がなかった佐倉市民の皆さまとの「楽しい接点」が増えていくことに期待しています。そのことにより「年齢も国籍も関係なく、誰もが幸せに生きるために社協さんの存在がある」ことを市民の皆さまの頭の片隅にある状態になっていくと思います。



平野 朋子
ブランドデザイナー
(一財)ブランド・マネージャー
認定協会エキスパートトレーナー

社会福祉協議会は、皆さまの会費で運営されています。

令和4年度 事業基本方針

2年間にわたるコロナ禍により、地域福祉活動の現場では不自由な状況が長く続いています。この間住民同士が顔と顔を合わせる活動がなかなか出来ず、私たちが取り組む地域福祉推進の歩む速度は少しゆっくりとなってしまいました。しかし、こうした状況下にあっても各地区社協やボランティアグループでは、コロナ禍に対応すべく、いくつもの創意工夫した活動が開発され実践されました。地域活動の場に“リモート”という新たな領域が生まれたことも、停滞や後退ではなく、むしろ地域福祉の成長のひとつであると考えざるべきではないでしょうか。地域福祉活動を実践する方々から届く『Withコロナの時代だからこそ、人と人のつながりを絶やしてはいけない』という強い気持ちを受け止めながら、私たち社会福祉協議会は歩みを止めることなく前に進みます。令和4年度は2年目を迎える「ともに歩むふくしプラン4」の推進を軸に、福祉委員の方々やボランティアのみなさんをはじめ、すべての市民を巻き込みながら「地域の課題を地域で解決できる地域づくり」に邁進して参ります。

【重点実施事項】

1. ともに歩むふくしプラン4の推進及び地域福祉コーディネーターモデル事業の実践は、プラン4完結への改善点を検証するとともに、次期計画策定に着手し、私たちが目標とする「地域の課題を地域で解決できる地域づくり」を目指して計画的に取り組む。
2. 地域活動支援とともに、地域課題を受け止めて解決へ導く存在としての役割や存在価値を、広く市民に知らしめるとともに、活動の担い手や財源となる寄附を積極的に呼びかける。
3. ICTを活用し、業務効率化による財務状況の安定を図るとともに、法人内における各事業間・所属間の情報共有と対象者支援の連携体制を構築し、業務（サービス）の質の向上や新たなサービスの創出を実現する。

* ICTとは、Information and Communication Technologyの略称で、「情報通信技術」と訳され、インターネットを活用して情報や知識を共有することを含めた幅広い言葉です

令和4年度予算概要（法人全体）

勘定科目	予算額	主な内容
【事業活動による収支】		
(収入)		
会費収入	18,390	一般・賛助・特別・法人会費
寄附金収入	3,300	福祉基金・善意銀行金銭預託等
経常経費補助金収入	62,141	市補助金(人件費、事業費) 共同募金配分金(赤い羽根募金・歳末たすけあい募金)
受託金収入	108,996	市受託金(声の広報等発行事業等6事業) 県社協受託金(生活福祉資金貸付等3事業)
貸付事業収入	5,000	善意銀行小口貸付償還金
事業収入	10,957	移動サービス利用料収入、法人後見事業受任報酬等
介護保険事業収入	28,038	居宅介護支援事業・訪問介護事業報酬等
障害福祉サービス等事業収入	27,896	介護給付費・計画相談支援給付収入
収益事業収入	1,812	自販機売上手数料収入、社協さくら広告料収入等
その他の収入等	2,045	負担金収入、受取利息配当金収入 他
収入計	268,575	
(支出)		
人件費支出	187,045	役員報酬、職員給与、非常勤職員賃金、法定福利費
事業費	69,740	消耗器具備品費、通信運搬費、業務委託費、賃借料等
事務費支出	21,845	福利厚生費、旅費交通費、研修研究費、保守料等
貸付事業支出	6,000	善意銀行小口貸付金
助成金支出	14,265	地区社協活動費、ボランティアグループ活動費助成
負担金支出	123	負担金
支出計	299,018	
事業活動資金収支差額	△ 30,443	
【施設整備等による収支】		
施設整備等寄附金収入	△ 500	
【その他の活動による収支】		
収入計	52,414	福祉基金等4基金・善意銀行積立資産の取崩
支出計	24,474	福祉基金等積立、退職給付積立金支出
その他の活動資金収支差額	27,940	
予備費	500	
当期資金収支差額	△ 3,503	令和4年度の収支状況

令和3年度事業報告（総括）

令和3年度は、長引くコロナ禍により前年度に引き続き地域福祉活動の停滞が続きました。あらゆる生活環境の中でコロナ対応やWithコロナへの変化を求められ、人が集まりふれあえる機会が制限されました。しかし、地区社協活動やボランティア活動の場面ではそうした思うに任せない状況の中で、必ずしも活動の休止だけではなく、形を変え、新たな手法を取り入れながら地域福祉の灯火を絶やさぬよう福祉委員の方々やボランティアの皆さんが考え続け、活動し続けてくださったことに心から感謝申し上げます。

本会は、地域福祉活動や本会が取り組む生活支援の場からコロナ感染を出さないことを方針とし、基本的な対策の徹底で感染防止に取り組んで参りました。その上で「ともに歩むふくしプラン4」をスタートさせ、「地域福祉コーディネーターモデル設置事業」を中心に、地域づくりから個別支援まで様々な事業の実施を通じて「地域に暮らす誰もが幸せや満足感を感じ、どの市民の課題や困難も見逃さず、誰一人取り残さないまち」を築いていく取り組みを実践して参りました。

地域福祉コーディネーターを配置して活動を展開する中で痛感したことは、「社会福祉協議会」の存在や役割がまだまだ多くの市民の方々に知られていないことでした。私たちは何をやる存在でどのような価値を持ち、何のために誰のために働くのか、改めて自身に問い直し、進むべき方向を見定めるために「ブランド構築プロジェクト」を立ち上げました。佐倉デザイン企画会の協力のもとで本会の認知度を上げ、活動への理解を高めるために職員自身が様々な角度から学び、話し合い、本会の目指すビジョン（未来像）として「ありがとうが行き来するまち」を掲げ、その実現のためのミッション（使命）として「誰もが自分の居場所があるまちをつくるために、地域の声と地域の力をつなぎます。」という言葉紡ぎ出しました。このミッション（使命）は、例えコロナ禍であっても、生活様式が大きく変化しようとも、私たち社会福祉協議会の普遍的な役目です。私たちが描いた未来像に向けて、この2年間の経験を糧にこれからも地域づくりに邁進して参ります。

令和3年度決算概要（法人全体）

勘定科目	決算額	主な内容
【事業活動による収支】		
(収入)		
会費収入	18,794,803	一般会費17,509,803、賛助・特別会費355,000 法人会費930,000
寄附金収入	36,888,041	善意銀行、福祉基金、在宅福祉、災害支援 他
経常経費補助金収入	61,472,865	市補助金(人件費38,409,000、事業費3,931,198) 共同募金配分金(一般9,614,000、歳末8,972,667) 他
受託金収入	108,374,872	市受託金(声の広報等発行事業等6事業88,977,672) 県社協受託金(生活福祉資金貸付等3事業19,397,200)
貸付事業収入	3,941,800	善意銀行小口貸付償還金
事業収入	10,987,772	移動サービス利用料収入、法人後見事業受任報酬等
介護保険事業収入	27,878,055	居宅介護支援事業・訪問介護事業報酬等
障害福祉サービス等事業収入	25,268,651	介護給付費・計画相談支援給付収入
収益事業収入	1,686,256	福祉売店売上収入、自動販売機売上等手数料収入 他
その他の収入等	3,180,745	負担金収入・受取利息配当金収入 他
収入計	298,473,860	
(支出)		
人件費支出	185,254,542	役員報酬、職員給与、非常勤職員賃金、法定福利費
事業費支出	58,701,863	消耗器具備品費、通信運搬費、業務委託費、賃借料等
事務費支出	18,701,800	福利厚生費、旅費交通費、研修研究費、保守料等
貸付事業支出	4,288,000	善意銀行小口貸付金
助成金支出	14,445,989	地区社協活動費13,120,582 ボランティアグループ活動費助成1,275,407 他
負担金支出・その他の支出・分担金支出	17,310,616	共同事業体による受託法人への分配金 他
支出計	298,702,810	
事業活動資金収支差額	△ 228,950	
【施設整備等による収支】		
施設整備等寄附金収入	0	
固定資産取得支出	0	
施設整備等資金収支差額	0	
【その他の活動による収支】		
収入計	43,843,063	福祉基金等4基金取崩 他
支出計	42,317,719	福祉基金等への積立 他
その他の活動収支差額	1,525,344	
当期資金収支差額	1,296,394	令和3年度1年間の収支状況
前期末支払資金残高	53,244,903	令和2年度からの繰越金
当期末支払資金残高	54,541,297	令和3年度末の資金残高

サービス付き高齢者向け住宅
Solcias ソルシアス佐倉
すべての人に希望あふれる明日を

- 京成佐倉駅から徒歩4分
- 24時間介護スタッフ常駐
- お元気な方も介護の必要な方もご入居できます

☎0120-83-7070
ご自身の目でお確かめ下さい
ご見学承ります

自動車・火災・傷害・生命保険
保険のことなら
WELL保険サービス
☎0120-581-905
佐倉市宮ノ台2-8-14
FAX 043-461-6801

町内会や子ども会のご旅行などお任せ下さい。
なの花交通バス株式会社
佐倉市城内町247-1
☎043-483-3320

特定非営利活動法人
みのり福祉会
TEL : 043-462-6424
障がいのある方の仕事と暮らしを応援します

OK! ふりっぴ LINEスタッフ おはようございます
好評発売中!
佐倉市社会福祉協議会公式マスコット
ふりっぴが、ラインスタンプになりました!

くらしサポートセンター佐倉

～出かける場づくり～

佐倉市役所 4号館地下1階
TEL (309) 5483 FAX (484) 5020
E-mail seikatsu@sakurashakyo.or.jp



こんにちは！
くらしサポートセンター佐倉を
紹介するよ！

くらしサポートセンター佐倉では、生活費が足りない、なかなか就職が決まらない、病気で働けない、住む場所を失ってしまいそうなど、生活や仕事に困っている方のご相談を受け、解決に向けて一緒に考えていきます。

また、今までは家にこもりがちだったがこれから社会とつながろうと希望されている方の第一歩として、洗車作業やパソコン入力作業などをスタッフと1対1で行っています。

それとともに、すぐに仕事をすることに不安があるなど、仕事を始める前に社会参加の準備の期間があると安心と思われる方などに向けて、今年から地域の方の畑をお借りして農作業の体験を始めました。市民公益活動団体、民生委員、地区社協の自治会のご協力のもと、畑作業のノウハウを伺いながら皆で一



緒に作業を行っています。

第1回目は、じゃが芋と里芋の植え付けをしました。じゃが芋の芽が均等になるところでじゃが芋を2等分に包丁で切り、切り口に草木灰をつける。次に鍬で畝を作り、等間隔で芋を植え、肥料をほどこし、土をかぶせました。里芋も等間隔に、横向きにして土に植え付けました。

その日は風があり少し肌寒い中でありましたが、体を動かすのにはちょうど良く、皆で協力してスムーズに行うことができました。途中休憩時には、利用者さんと日常生活についていろいろお話をして過ごすことができ、普段の時間の過ごし方や興味のある事、今後の事などおしゃべりして楽しい時間を過ごすことができました。

今後は、収穫したものをどのようにしていくか利用者さんと話し合っ決めていくのが楽しみです。

ご相談は無料、秘密は厳守いたしますので、どうぞお気軽にご利用ください。

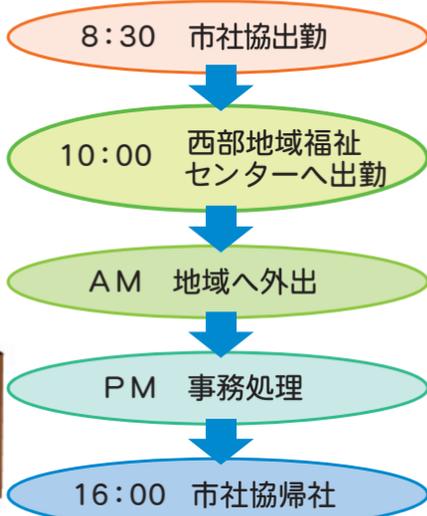


志津南部圏域
モデル事業

「地域福祉コーディネーター」 はじめました！～その4～

新型コロナウイルス感染症が落ち着きを見せ見せ始めて、地域の活動が活発になって来ました。地域へ出向くことで、コロナ以降の活動上の苦悩、工夫が手に取るように伝わってきました。今後も皆様が活動しやすくなるように協力できたらと考えています。
○今までお世話になった前任者の細谷が産休に入りました。バトンタッチして杉山が力走します！よろしく願いいたします！！

コーディネーターの1日(例)



地域の方々からの様々な声に耳を傾けていきます。コーディネーターは皆さんからの相談を一人で解決することはできません。必要な機関へつないだり、住民・専門職・団体などと一緒に地域の困りごとについて考え・解決のために取り組んでいきます。一人で悩まずにまずはご相談ください。



「心配ごと相談」

にご相談ください！

心配ごとや、困ったことがあるけど、誰に相談したらいいんだろう？
そんな時は、「心配ごと相談」をご活用ください！地域の民生委員がお話を伺います。
対面での相談の他、電話相談も受け付けています。(予約不要です)



—開催場所と日時—

- ①佐倉市社協事務局 TEL (484) 6199
毎週月曜日 10時～15時
- ②西部地域福祉センター TEL (463) 4433
第1、3水曜日 10時～15時
- ③南部地域福祉センター TEL (483) 7211
第2、4金曜日 10時～15時

TKC全国会
ダーマ税理士法人
五十嵐会計事務所
お気軽にお問合せ下さい。
所長 五十嵐 玲彦
佐倉市稲荷台1-5-6 TEL 043-463-1355
✉ il igarashikaikei@tkcnf.or.jp

印刷のことは
おまかせ下さい。
(株)テオ印刷
佐倉市錦木町1137-4
http://www.teoh.co.jp/
☎043-484-0321

働く意欲のある
あなた！シルバ
ーパワーを活か
しませんか！
募集員
佐倉市シルバー人材センター
佐倉市錦木町198番地2 レインボープラザ 佐倉 2F
お問合せ電話 ☎043-486-5482

京成臼井駅前ちょっと寄ろうかな、
グッドショップとイオン
駐車料金2時間半まで無料
レイクピアウスイ
☎043-461-1871
〒285-0837 佐倉市王子台1-23

広告募集
佐倉市社会福祉協議会では、
本紙「社協さくら」の
広告掲載企業・団体を
募集しております。
問合せ【企画経営室】TEL484-6197
http://www.sakurashakyo.or.jp/

福祉総合相談所

●心配ごと相談(民生・児童委員)
※日常の困りごと・悩みごとの相談
10:00~15:00
毎週月曜日 TEL(484) 6199
社会福祉センター2階
第1・第3水曜日 TEL(463) 4433
西部地域福祉センター2階
第2・第4金曜日 TEL(483) 7211
南部地域福祉センター1階

●法律相談(弁護士)
※財産・離婚・人権・事故など法律に関する相談
第4月曜日 10:00~15:00
社会福祉センター2階
毎月1日から事前予約(電話可)
地域共生推進班 TEL(484) 6033

●介護生活相談
※高齢者や障がい者の在宅介護に関する相談
平日 8:30~17:00
介護支援班 TEL(484) 6196

●貸付相談
※一時的に生活が困難な方への貸付相談
平日 8:30~17:00
福祉資金貸付担当 TEL(484) 6200

●ボランティア相談
※ボランティアに関する依頼、募集、参加、保険などの相談
佐倉市ボランティアセンター
TEL(484) 6198
西部地域福祉センター TEL(463) 4167
南部地域福祉センター TEL(483) 2811

●成年後見に関する専門相談
※判断能力が不十分な方の援助や財産管理に関する相談(事前予約)
第1水曜日 9:30~15:30
成年後見支援センター
TEL(484) 1288

西部地域福祉センターの相談事業
●知的障がい児・者支援相談
毎月第2金曜日 10:00~15:00
事前申込不要
●行政書士による悩みごと相談
毎月第4日曜日 13:00~16:00
西部地域福祉センター
TEL(463) 4167

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、相談事業が中止・延期となる場合があります。各施設および担当部署にお問い合わせの上、ご参加ください。

会長後記

ふるさとに想うこと

平成15年に、京友会の自治会長になり、年度最初の総会のことです。
予算審議で、「夏祭り予算を削りほかの福利厚生費を増やしてはどうか」と修正提案が出されました。
予算削減の意見に対して、青年K君が立ち上がり反対意見を述べます。
「夏祭り神輿を曳いた思い出は子供の頃の懐かしいふるさとの思い出です。これからの子供たちにもふるさとの思い出を残してやるべきです。」
審議の結果、彼の意見が通り予算案は承認されました。
この時、K君の発言に大きな衝撃を受けました。「ふるさと」という言葉は、生まれ故郷の風光明媚な長野県駒ヶ根市のことだけだと思っていた自分が、只今現在彼の「ふるさと」に住ませて貰っているのだという事実を大発見したのです。
自分にも彼の故郷を良くしていく義務を負っているのだとも認識しました。
これが、地域活動を意識した原点だったろうと思います。
そしてもう一つ、自治会役員任期は一年ですので、福祉委員も一年で辞める積りでした。佐倉の裁判所で調停委員をやっていたので、それに専念しようと思っていました。年度末が近づいた頃、N氏から「もう少し一緒に続けようよ」と声を掛けられ、断り切れずに継続した結果、20年もの長い間福祉委員をやることになりました。
だから声をかけて活動参加を呼び掛けることの大切さを痛感しています。この二つの出来事が、地域活動に参加する切っ掛けだと思います。
全く主体性のない話ですが、やると決めたら一生懸命やってきたつもりです。
福祉委員を続けられて良かったと思い、切っ掛けを作って下さったお二人には今も深く感謝しています。

Zoomの体験をしてみませんか

日時:令和4年7月26日(火)
第1部:10時~11時30分
第2部:13時30分~15時
会場:各自自宅(パソコンを所有しネット環境が整って、パソコンの操作ができる方)
内容:初心者でも楽しみながらzoomを体験
募集人数:各15名(計30名)
参加費用:無料
対象者:佐倉市ボランティアセンター登録団体会員・個人
地区社会福祉協議会の福祉委員
申込期間:令和4年7月1日(金)~令和4年7月15日(金)
申込・問合せ先:佐倉市ボランティアセンター
TEL(484) 6198
FAX(486) 2518
メール:vc@sakurashakyo.or.jp

コープみらい様と佐倉市社協が協定をむすびました!

コープみらい様と佐倉市社協は、社協フードバンクに定期的にお米をご寄附いただくという覚書を交わしました。4月1日、さっそく1回目のご寄附として、千葉県産コシヒカリ100kg(5kgを20袋)いただきました!

コープみらい様は、「みらいにつなぐもったいない」を合言葉に、千葉県内のフードバンクに支援をしてくださっています。

生活にお困り方や食料の支援が必要な方々に届き、皆さんの生活の支えとなるよう、今回のご支援を繋いでまいります。



善意銀行預託・払出し

令和4年2月1日~令和4年5月31日 敬称略

【金銭預託】
(一般預託:5件)
根本 榮彦:1件 100,000円
佐倉商工会議所女性会:1件 47,000円
匿名:1件 20,000円
掲載希望なし:2件 15,000円
(指定預託:3件)

ゆうゆうの里:1件 23,682円
(佐倉東部地区社協へ指定預託)
匿名:1件 10,000円
(志津地区社協へ指定預託)
NGSジャパン 羽根井 敏敏:1件 30,000円
(和田地区社協へ指定預託)
【金銭払出】
帰宅旅費:3件 2,190円
指定払出:2件 33,682円

【物品預託】
佐倉ライオンズクラブ
人参、生卵、カップラーメン、タオル、介護用品
ファーマーズマーケット 山口文 野菜
千代田地区社協
食品多数
トータルサポート 伊部泰生
衣類、下着、トイレトペーパー、オムツ、文具、食品
酒井久男
インスタントラーメン、レトルトカレー、菓子、ふりかけ
宮本聖也
カップ麺、柔軟剤
たんぼぼの会
菓子、缶詰
王子台地区社協
菓子、缶詰
内郷地区社協
食品多数
ユーカリが丘地区社協
食品多数、日用品
小須田稔
カップ麺
加藤悦三
素麺

小川正勝
玄米
明治安田生命 佐倉南営業所
食品多数
篠木公一
カップ麺
根本榮彦
玄米
川上猛
アメニティグッズ
志津南地区社協
白米、小麦粉
今井新吾
食品、菓子
明日の種
紙パンツ、オムツ、尿取りパッド、紙オムツ
松崎裕美子
カセットコンロ、コーヒーマーカー
高美修次
テーブル、椅子
小堀雅且
リンゴジュース
和地恒彦
洗濯機
生活協同組合 コープみらい
米
やっかまし娘&おとなしボーイズ
ぬいぐるみ
牛塚新一郎
コタツ
杉本光治
ソース、缶詰、カレー、ドレッシング、スパゲッティ
大西侑二
米
宮下英一
おむつ、お尻拭き
宮ノ台二丁目自治会 自主防災組織

アルファ化米
(株)フジクラ 佐倉事業所
切り餅
吾妻みどり
菓子、調味料、缶詰、スープ、餅他
佐倉商工会議所 女性会
食品多数
春路会
オールブラウン、焼きそば他
匿名 14件
食品、トイレトペーパー、オムツ
掲載希望なし 60件
【物品払出】213件
(2月=56件)(3月=45件)
(4月=58件)(5月=54件)
食品、介護用品、家電製品

善意銀行では、食品、介護用品、日用品などをお預かりし、佐倉市内の経済的に困難を抱えている方や、被災した世帯への支援に活用させていただきます。

【現在受け取れないもの】
古着・大型介護用品

佐倉市社会福祉協議会
下記QRコードから
Facebook ホームページ